

県税の使い方を考える。

『外国語観光情報サイトに約1億円』

神奈川県議会議員 石川ひろのり



石川ひろのり

1968年11月3日生まれ／横浜市出身／サラリーマンを約20年経験／参議院議員政策秘書、衆議院議員 笠ひろふみ秘書など経験／麻生区在住

県は外国人観光客誘致のために昨年度3200万円と今年度6500万円、約1億円の予算で外國語観光情報ウェブサイト「東京ディトリップ」を開設。2020年まで企画・商品化すべき」とに1000本のモデルコースを準備し、外国人観光客誘致により県経済を活性化するとしています。

私は昨年9月の一般質問でコース内容について指摘し『神奈川』の看板を下ろしてまで力を入れるサイト。本数ありきでなく質の高いコースを開設しました。知事から提案しました。知事から担当課長から「現在6

あり、そこから1年経過した現状について、この

私は昨年9月の一般質問でコース内容について指摘し『神奈川』の看板を下ろしてまで力を入れるサイト。本数ありきでなく質の高いコースを開設しました。知事から担当課長から「現在6

96本のモデルコースが認定されている」と報告がありました。しかしサ

イト内「おすすめスポット」として「川崎」と検索すると冒頭に城山ダム（相模原市）が表示され、モ

ルコース「麻生区歴史散歩と陶芸体験」を検索するとコース掲載すら無

る」と答弁がありました。県事業の在り方を見直すべき

上されるこの事業が今後も継続をすると、それ以上上の県税が使われます。この状態で「外国人観光客誘致」「県経済の活性化」につながっているのか、「民間にできる」とは民間に任せ、県事業の在り方を見直すべき」と指摘しました。今後も県税の使われ方についてしっかりと提案をして参ります。

ぜひ皆さんのご意見ご要望をお寄せ下さい。

石川ひろのり
事務所
電話番号
麻生区百合丘1-5-4
米山ビル202
044-455-6611
044-455-6614
<http://www.hiroishi-kawa.jp>